

Osmose CE

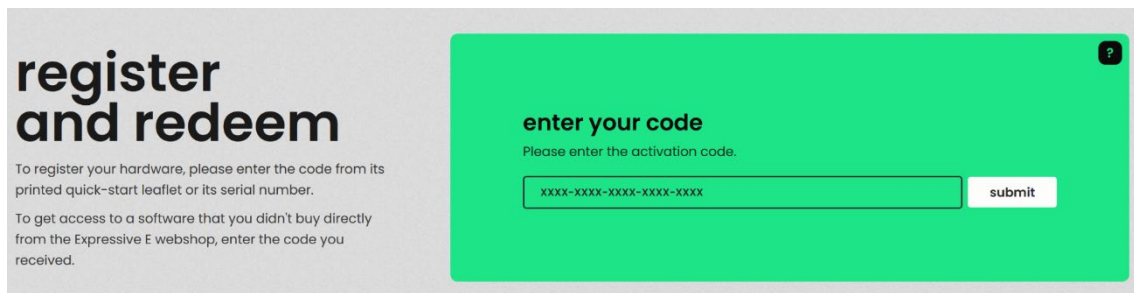
インストールガイド

Osmose CE をお買い上げいただき、誠にありがとうございます！

Osmose CE を使い始めるための手順をご案内します。

1. Expressive E ウェブサイトで Osmose CE を登録する

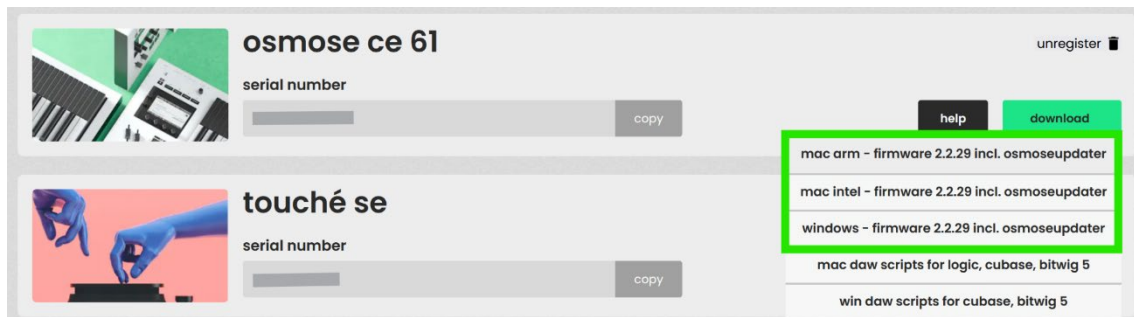
Expressive E アカウントにログインしてください。アカウントをお持ちでない場合は、新規作成してください。[registration](https://www.expressivee.com/login) ページ<<https://www.expressivee.com/login>>で、Osmose CE のシリアル番号を入力してください。



既に登録済みになっている場合は、以前の所有者にアカウントの登録解除ボタンをクリックしてもらるか、[弊社サポート](https://hookup.co.jp/support/contact)<<https://hookup.co.jp/support/contact>>までご連絡ください。

2. Osmose Updater をダウンロードしてインストールする

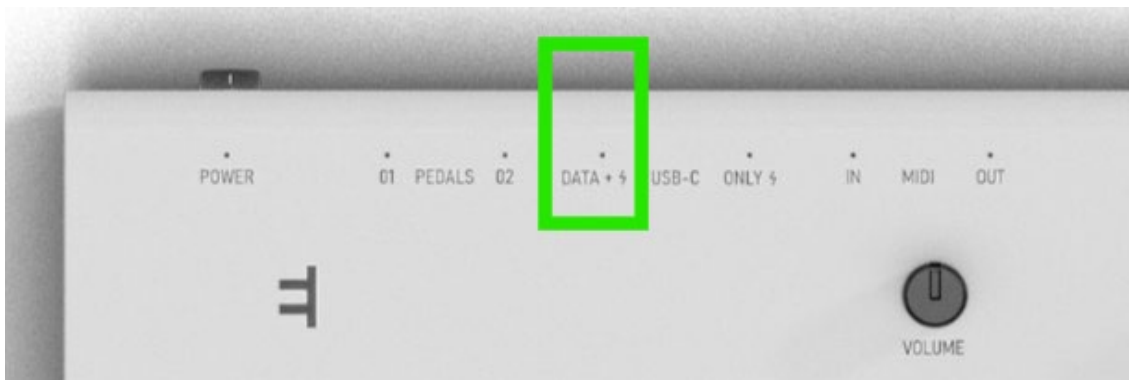
Osmose CE を使用するには、ファームウェアのアップデートが必要です。アップデートは、Osmose Updater という専用アプリで行います。「my products」セクションから、お使いのオペレーティングシステムに合ったファームウェアの ZIP ファイルをダウンロードしてください。



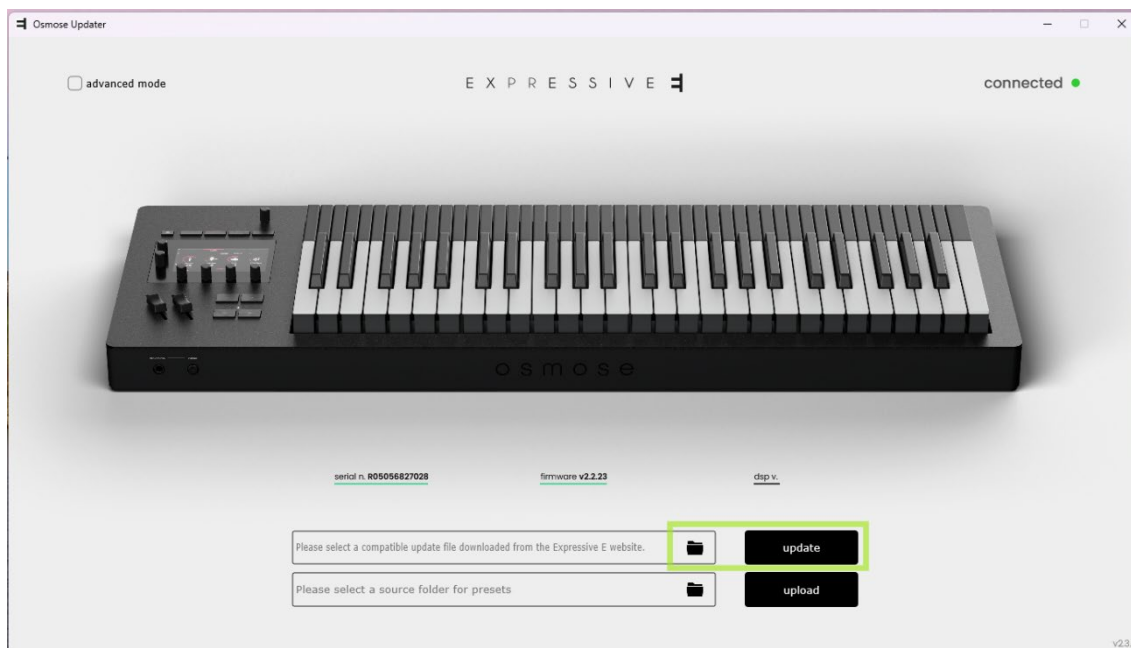
アーカイブを解凍し、インストールして、OsmoseUpdater を起動してください。

3. Osrose CE のファームウェアをアップデートする

付属の USB-C ケーブルをコンピューターの USB-C ポートに接続し、もう一方の端子を Osrose CE 本体の「data & power」と表示された USB-C ポートに接続します。Osrose CE の電源を入れます。OsroseUpdater が Osrose CE を認識します。



上段のフォルダアイコンをクリックしてください(下のスクリーンショットを参照)。



お使いの機種に応じて、ダウンロードした ZIP ファイルから*.osroseCE49 または*.osroseCE61 ファームウェアファイルを選択してください。「update」をクリックします。更新が完了したら、Osrose CE を再起動し、OsroseUpdater を閉じます。

🖱️ USB-A ポートしか搭載していない旧型のコンピューターをお使いの場合は、データ通信用に別売りの USB-A-to-C ケーブルが必要になります。Osrose CE への電源供給は、別売りの USB-C 充電器と付属の USB-C ケーブルを使用して、電源専用の USB-C ポートから行う必要があります。

4. Ctrl-E プラグインをダウンロードしてインストールする

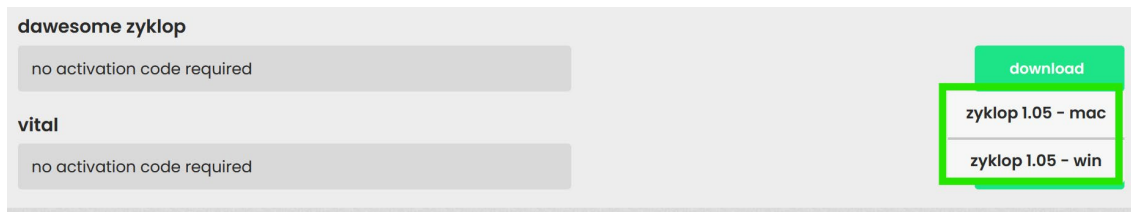
お客様アカウントからお使いのオペレーティングシステムに対応した Ctrl-E セットアップファイルをダウンロードし、インストーラーを実行してください。Mac ARM は Apple Silicon 搭載 Mac 用、Mac Intel は Intel プロセッサ搭載の旧型 Mac 用、Win は Windows PC 用です。



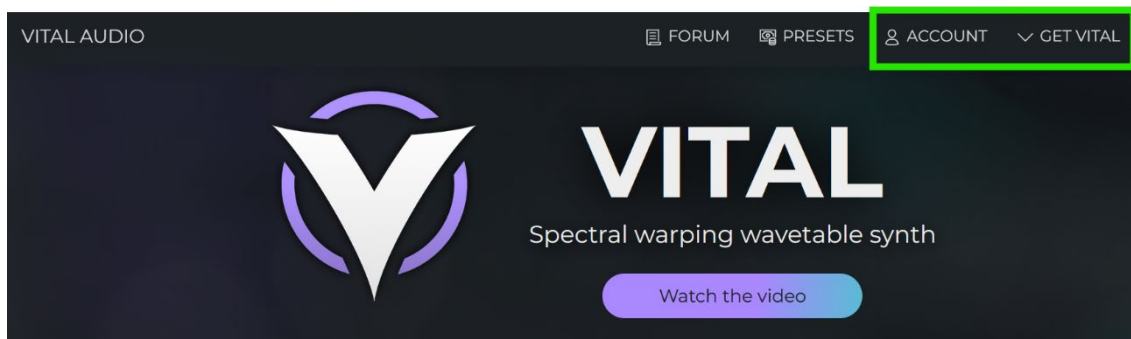
5. Vital と Zyklop シンセサイザーをダウンロードしてインストールする

Ctrl-e を最初からフル活用し、550 種類以上のプリセットを追加で利用するには、Zyklop と Vital のシンセサイザーをコンピューターにインストールすることを強くお勧めします。

Dawesome Zyklop は、Expressive E アカウントから直接ダウンロードできます。



Vital Audio は、ウェブサイトでアカウントを作成後、<https://vital.audio/> からダウンロードできます。無料の「Basic」版で十分です。必ずバージョン 1.6.x 以降をダウンロードしてください。このバージョンはまだ「early access」と表示されている場合があります。



6. DAW スクリプトのダウンロードとインストール

DAW スクリプトのダウンロードとインストールは、Logic、Cubase、および Bitwig 5.23 の場合のみ必須です。Bitwig Studio と Ableton Live の場合、スクリプトは一般公開版の DAW インストーラーに直接同梱されています。



The screenshot shows two product cards. The first card is for 'osmose ce 61' with a serial number of R05056827028. The second card is for 'touché se' with a serial number of K08172205013. A dropdown menu is open on the 'touché se' card, showing options for 'mac arm - firmware 2.2.29 incl. osmoseupdater', 'mac intel - firmware 2.2.29 incl. osmoseupdater', 'windows - firmware 2.2.29 incl. osmoseupdater', 'mac daw scripts for logic, cubase, bitwig 5', and 'win daw scripts for cubase, bitwig 5'. The last two options are highlighted with a green border.

7. Ctrl-E プラグインのライセンスの有効化

Ctrl-E には PACE iLok コピープロテクションが採用されており、ハードウェア dongle は不要です。詳細は[こちら](#)をご覧ください。Osmose CE を登録するとアクティベーションコードが発行されます。このコードをクリップボードにコピーしてください。



The screenshot shows the product page for 'ctrl-e 1.0.0'. The serial number is 'ctrl-e'. A 'copy' button is highlighted with a green box. There are also 'manual' and 'download' buttons.

iLok アクティベーションコードは、コンピューター上でローカルにアクティベートするだけでなく、無料の iLok アカウントに登録することをお勧めします。これにより、3 つのアクティベーションを同時に実行でき、将来のシステムアップグレード時にも自由に移行できます。

オプション A: アクティベーションウィンドウのポップアップ表示(最も簡単)

DAW を起動します。新しくインストールしたプラグインをスキャンすると(Ctrl+E)、アクティベーションウィンドウが表示されます。そこにアクティベーションコードを入力してください。メールアドレスだけでもアクティベートできますが、「Register with my existing iLok.com account. (既存の iLok.com アカウントで登録する)」にチェックを入れ、まだ iLok アカウントをお持ちでない場合は作成することをお勧めします。その後、利用可能な 3 つのアクティベーションのうちいずれかを使用して、コンピューター上でアクティベートしてください。詳細な手順については、[こちら](#)をご覧ください。

Email:

Register with my existing iLok.com account.

オプション B :iLok License Manager を使用する(最も信頼性の高い方法)

[iLok License Manager](#) を起動し、iLok アカウントにログインします。「redeem an activation code (アクティベーションコードの引き換え)」ボタンをクリックし、利用可能な 3 つのアクティベーションのいずれかを使用してコンピューターをアクティベートします。詳細な手順については、[こちら](#)をご覧ください。



8. DAW で Ctrl+E を開く

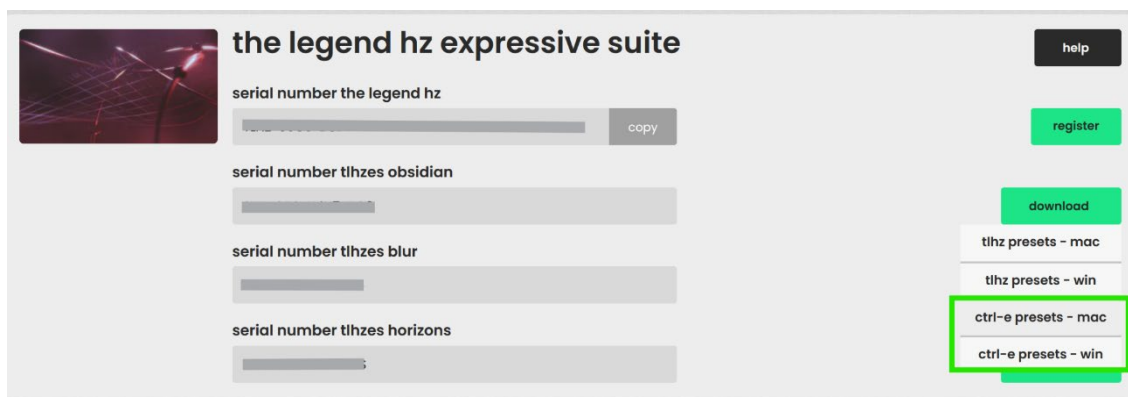
これで、DAW のインストゥルメントトラックに Ctrl+E を追加して演奏する準備が整いました。右側のサムネイルをクリックして、DAW ガイドをご覧ください、Osmose CE が DAW でどのように動作するかをご確認ください。



DAW で Ctrl-e が表示されない場合は、[トラブルシューティング](#)をご確認ください。

9. エクスプレッシブスイートとエクスプレッシブ e プラグインでプリセットを活用する

弊社のエクスプレッシブスイート、または弊社独自の MPE 対応プラグイン (Noisy 2、Soliste) をお持ちの場合、それぞれのプリセットパックは Ctrl-e 形式で個別にダウンロードできます。Legend HZ Expressive Suite の Ctrl-e プリセットを見つける方法の例を以下に示します



インストール後、追加のプリセットは Ctrl+e ブラウザで利用可能になります。

おめでとうございます！

これで Osmose CE をお楽しみいただけます。

音と一体になりましょう。

Expressive E / 株式会社フックアップ